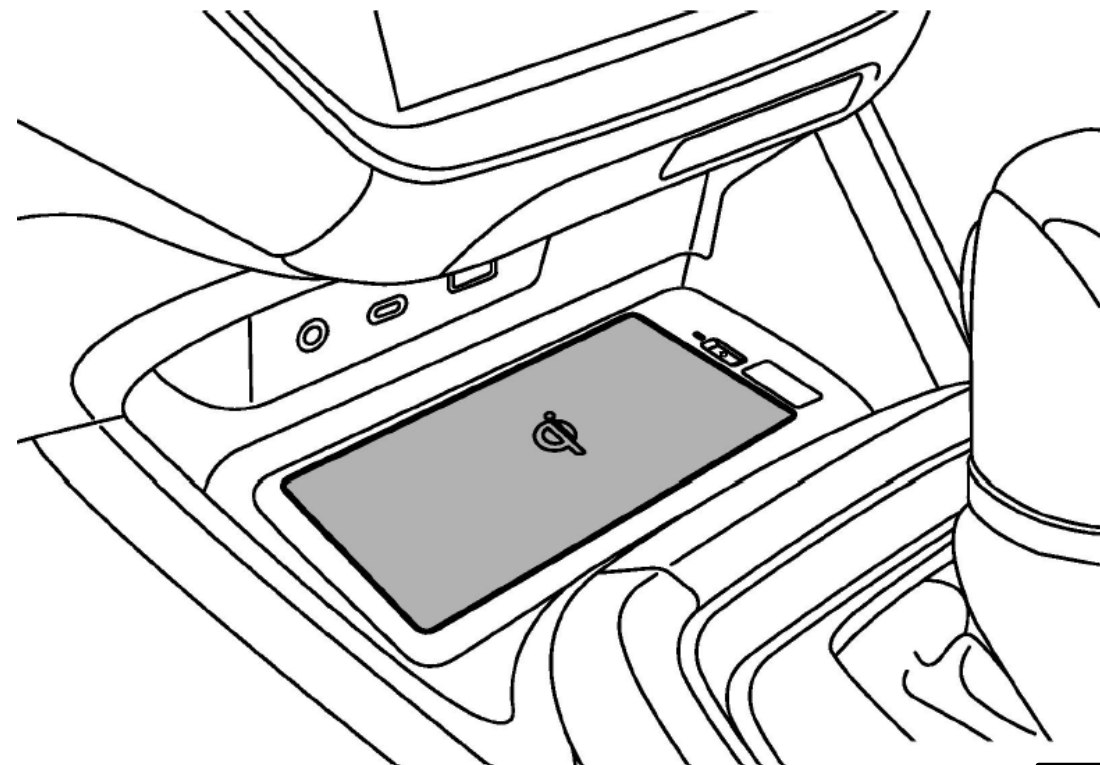


H1017FN200 ワイヤレスチャージャーの商品説明

目次

- 1.はじめに
- 2.使い方
- 3.お客様に注意していただきたいこと
- 4.知っておいていただきたいこと
- 5.カメラの突起などにより充電ができない、
または充電効率が低下する場合があります。



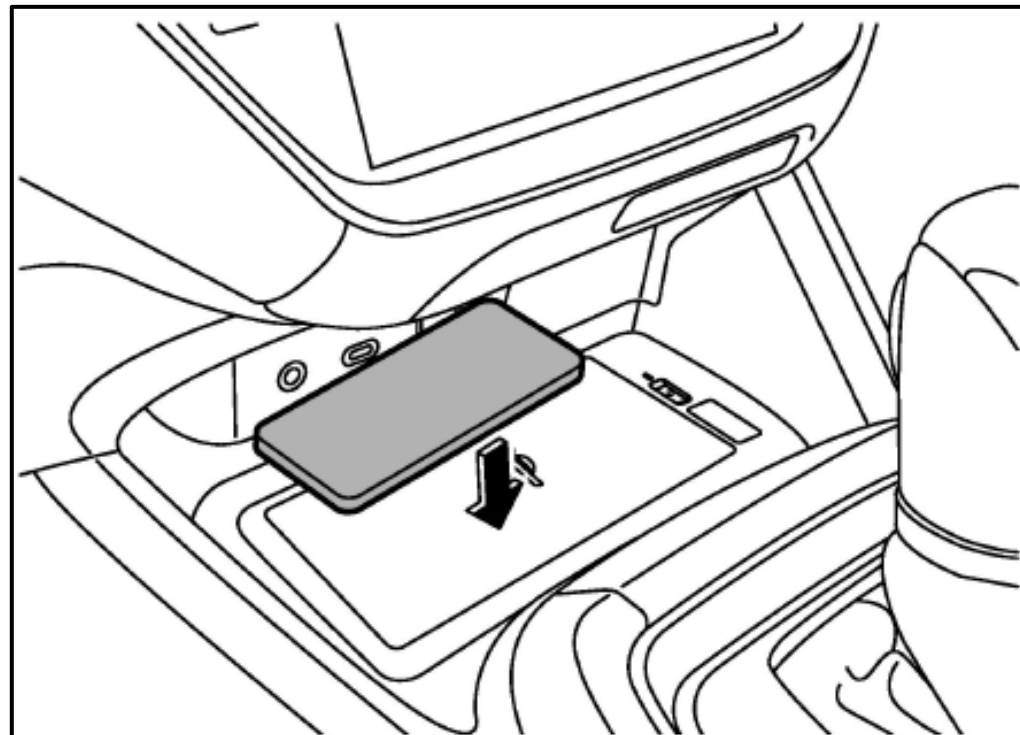
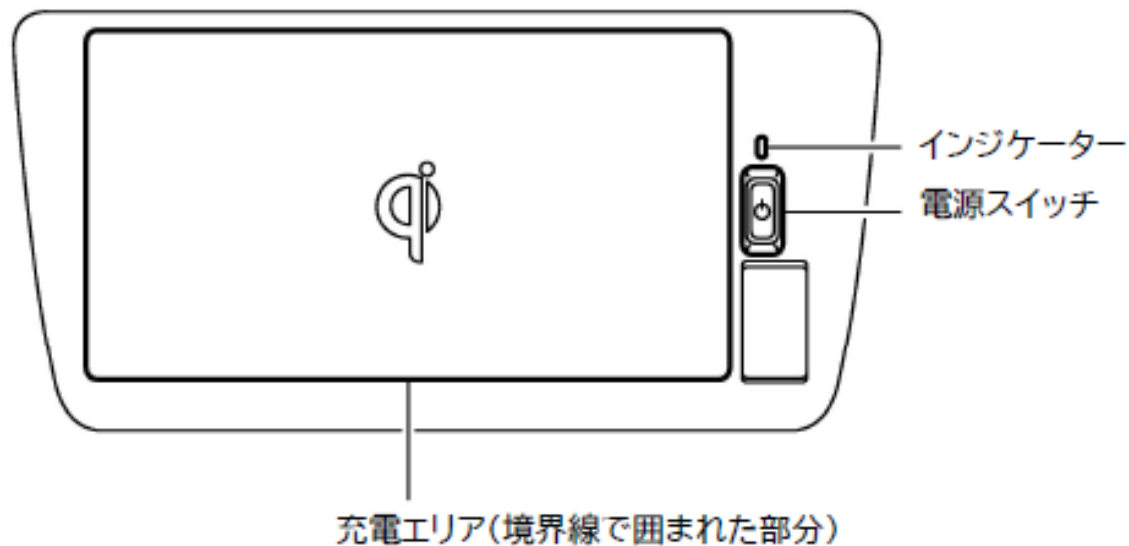
1.はじめに

充電エリアに収まらないスマートフォンは充電ができない場合があります。

充電エリアは縦90mm×横164mmです。

ご使用になる前には本製品に同梱されている取扱説明書を必ずお読みください。

ご使用の携帯機器によっては、正常に作動しない場合があるため、お使いの携帯機器の取扱説明書もお読みください。



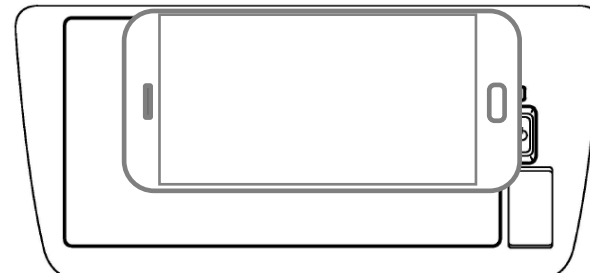
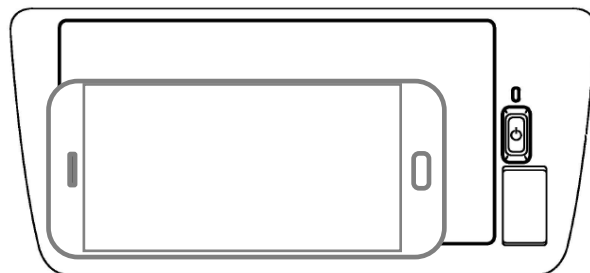
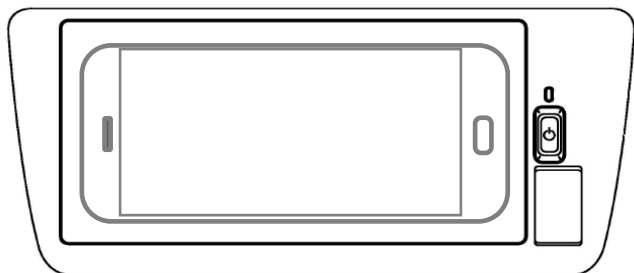
2. 使い方

1) 充電するには？

- ・充電開始時は通常充電(5W)です。
- ・Qi ver. 1.2.4 高速充電規格に対応したスマートフォンは電源スイッチの操作を行うことで急速充電モード(Androidの場合は10W,iPhoneの場合は7.5W)への切り替えができます。
- ・携帯機器のケースやアクセサリーの厚さによっては充電ができない、または充電効率が低下する場合があります。
- ・金属製のケースやアクセサリーを付けている場合は、外して充電をしてください。
- ・路面環境や運転状況によって、携帯機器が充電範囲から外れる場合があります。充電範囲から外れた場合はインジケータが橙色点滅します。橙色点滅状態から一定時間経過後に緑色点灯に変わります。その後再度充電を行うには携帯機器の持ち上げての置き直しが必要です。

2) 動作内容とインジケータ表示

- ・ワイヤレスチャージャーの充電や位置ずれ、故障状況などはインジケータの点灯状態で分かります。
(インジケータ状態： 通常充電時⇒橙色点灯、充電前のスタンバイ状態⇒緑色点灯)



○のように置くことで充電が可能です。

×の置き方だとワイヤレスチャージャー本体の充電可能エリアから外れてしまうため充電できません。

3. お客様に注意して頂きたいこと

- ・植込み型心臓ペースメーカー、植込み型心室ペーシングパルスジェネレーターおよび植込み型除細動器などの医療用電気機器を装着されている方は、ワイヤレスチャージャーのご使用にあたっては医師とよくご相談してください。ワイヤレスチャージャーの動作が医療用電気機器に影響を与えるおそれがあります。
- ・ドアが開いた時に充電を停止し、ドアを閉めた後に充電を再開します。
- ・携帯機器のケースやアクセサリーの厚さによっては充電ができない、または充電効率が低下する場合があります。
- ・金属製のケースやアクセサリーを付けている場合は、外して充電をしてください。
- ・バッテリー上がりを防止する為、エンジンを停止した状態でワイヤレスチャージャーを長時間使用しないでください。

4. 知っておいていただきたいこと

- ・充電ケーブルが接続されているときはワイヤレスチャージャーでの充電ができません。ケーブル充電とワイヤレス充電の両方での充電はできず、ケーブル充電が優先されます。

※「Qi」、Qiマークは、ワイヤレスパワーコンソーシアム(WPC)の登録商標です。

※Android は Google LLCの商標または登録商標です。

※iPhone は 米国およびその他の国で登録されているApple Inc.の商標です。

5.カメラの突起などにより充電ができない、 または充電効率が低下する場合があります。

- ・Qi対応製品でも大きさや形状(カメラの突起)などにより充電が出来ない場合があります。
- ・ワイヤレスチャージャーの仕様は、チャージャーとスマートフォンの距離が広がるほど、充電性能が低下していきます。
ある一定の充電性能が維持できないような隙間(距離)になると、チャージャーの制御で充電を停止します。
- ・カメラの突出量が多いスマートフォンは、チャージャーとの間に隙間(距離)が広い状態となるため、充電ができない、または充電効率が低下する場合があります。(図1)。

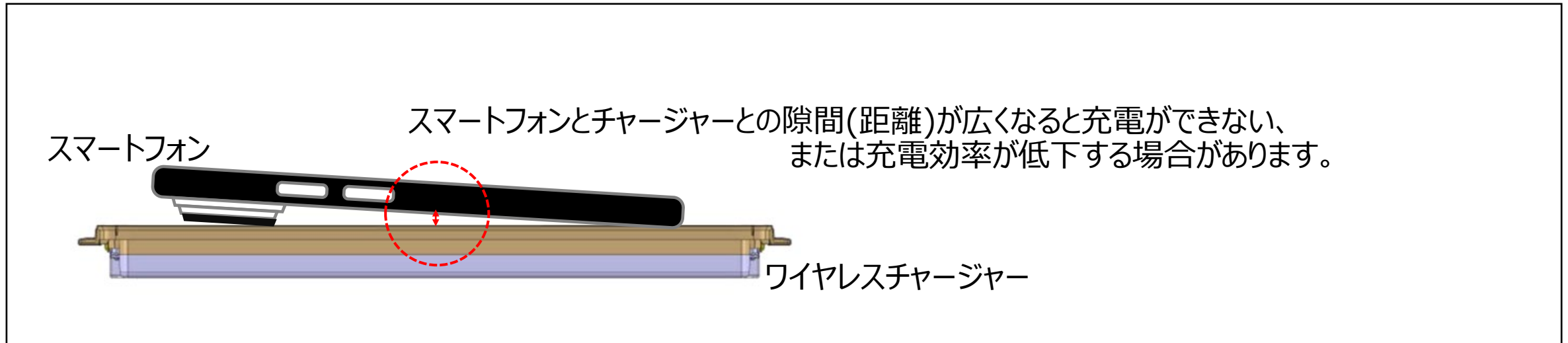


図1.カメラの突出量が多いスマートフォン